



主な内容

- みんなで取り組む課題 ----- 2
- お知らせ ----- 3
- ワークセンター総会、など ----- 4
- 母親大会、戦争展 ----- 5
- ひろば ----- 6、7
- 国会審議を軽視する政権 ----- 8
- 西から東から ----- 9
- 社会保障情報 ----- 10
- 行楽(涉成園から花屋町通りを散策) 11
- 編集後記、まちがいさがし答え ----- 12

発行所

全日本建設交運一般労働組合(建交労)  
 京都 事業団・高齢者部会  
 〒601-8103  
 京都市南区上鳥羽仏現寺町43番地  
 Tel.075-691-1007 Fax075-671-1641  
 Eメール=kenkourou@titan.ocn.ne.jp  
 発行日 毎月5日 一部30円  
 NO. 305 (2021年) 8月号



藤森神社 (水彩画)

上林 常哲

# みんなで取り組む課題

## 京都支部

第9回執行委員会が7月21日に開催されました。

### 1、建交労、事業団・高齢者部会の取り組み

① 府本部⑧執行委員会 8月25日(水) 午後6時30分

② 中央本部第23回定期大会 8月28日(土)～8月29日

群馬・安中 京都支部の代議員(1人) 中村

③ 京都府本部第23回定期大会 9月5日(日) 午前9

時30分 京都支部の代議員は8人。

④ 全国事業団・高齢者部会第23回総会 9月開催予定

【第59回事業団・高齢者・介護ヘルパー運動交流集  
会は、コロナ禍の中、感染予防対策をとって中止】

### 2、京都支部の取り組み

① 宇治分会労使協議 8月25日(水) 午後3時30分

② 組織の拡大強化

労働組合の説明会 8月31日、9月1日を予定。

③ 京都支部・第25回定期大会について

開催日時 10月23日(土) 午前9時～12時

高齢者会館 4階

④ 機関誌【仲間】の制作について

原稿の投稿依頼 次月号で毎月25日締切

### 3、京都総評の取り組み

① ハローワーク前アンケート行動 6月28日

京都支部から2人が参加

② 最低賃金引き上げを求める請願行動 7月19日

中京区・御射山公園で集会(松永)

署名7500筆、京都支部からは72筆を提出。

【中央最賃審議会が今年度は28円の目安を示した。

京都の審議会はこれから審議される。と報告】

### 4、高齢期運動連絡会の取り組み

① 第21回京都高齢者大会

日時・場所 9月23日(土) 午後1時

ラポール京都 ホール

【内容 全体会、パレード 参加案内は詳細が決まれば案内する】

② 日本高齢者大会は9月23日に長野で行われる。

### 5、その他

なくそう核兵器・南区網の目平和行進 7月10日

### ●今後の執行委員会開催予定

執行委員会 第10回 8月18日(水)

執行委員会 第11回 9月15日(水)

## お知らせ

### 建交労京都府本部 第22回女性部総会

日時 2020年9月19日(日) 午前10時～午前11時30分

会場 京都高齢者会館 4階 ふれあいホール

＝ 詳細については、後日チラシなど配布して  
お知らせします。昨年同様参加確認を行います。 ＝

**高齢者も若者も手をつなぎ いのち・くらしを守る政治を！**  
《憲法を生かし「高齢者人権宣言」を豊かにしよう！》

### 21世紀/第21回 京都高齢者大会

日時：9月23日(土) 午後1時30分～午後4時

場所：京都教育文化センター(左京区・聖護院川原町)

内容：日本高齢者大会・記念講演視聴と各界からの報告

### 熱中症に気を付けて夏をやり過ごそう！

7月の天候不順で、作業中に熱中症かと疑われる状況が続いています。熱中症予防には十分な睡眠・休憩と水分の補給が必要です。かかった場合の応急手当は衣服をゆるめ、身体を冷やすこと。首筋や脇の下、股などの動脈が集中する部分を冷やすのが効果的です。そして速やかに病院などに行くことです。

予防策の1つに梅干し水はどうでしょう。水分・塩分補給とともに梅干しのクエン酸が疲労解消の働きをします。



**【コロナ対策】 三蜜しないこと、  
手洗い・手指消毒・マスク着用を忘れないこと**

## ソーシャルサービス協会ワークセンター = 第21回総会 =

ソーシャルサービス協会ワークセンターは7月7日に、第21回総会を22名の参加を得て行いました。

初めに原田所長が挨拶を行い、議長を選出したのち、清掃事業部、京都市自立支援センター、一時宿泊所の訪問相談事業、能力活用推進事業、ホームレス居宅生活定着支援事業、京都市ホームレス衛生改善事業の6事業部より一年間の活動の総括と事業方針、決算・監査報告などの報告を受け、拍手で提案の確認をしました。

新年度の運営委員を全体で確認した後、清掃事業部の全体集合同も行い事業報告の追加説明と鴨川六工区・トイレ清掃での注意事項を説明があり、長年続けてる業務でも基本に立ち返って行うことを確認して終了しました。

普段はなかなか顔を合わさない職場の仲間たちと顔を合わせ、交流する良い機会となりました。

### 新役員紹介

所長 原田康正  
運営委員 木村祐子、大野木一彦、加藤眞久、栗田佳子、山内登、鷺見敏夫、  
会計監査 井上志郎

### 執行委員会での発言から

○ Ⅱ コロナ、暑さ対策と水分補給に気を付けている。

○ Ⅱ 現場では休憩を取りながらやっている。

○ Ⅱ 新しく入られて、組合加入をしてくれました。

○ Ⅱ シフトの関係で仕事ができな人が、組合費の免除を云っている。

○ Ⅱ ようやくワクチンを1回接種できた。

○ Ⅱ ワクチンを2回接種したが、首が少し痛かった。

○ Ⅱ 仲間が病気になる恐れ、欠員したので新しい人に来てもらうことになった。

○ Ⅱ ワクチン接種で医療機関に問い合わせると1回は打ったが、2回目は保障がないと云われた人がいる。

○ Ⅱ ホームレス支援を行っているが、この中ではコロナは増えていない。自立しようと頑張っている人たちへの仕事が激減している。

○ Ⅱ 現場の助走の最中に蜂に両腕を刺された仲間がいる。蜂除けの対策などを取りながら作業をすることが大事。

○ Ⅱ 介護職員のワクチン接種は2回目も終えた。介護関係の手続きは煩雑だが、抜かすと減算と云うペナルティを受けるので大変。

○ Ⅱ 公園トイレの現場では、ワクチン接種は終わった状況。



## ジェンダー平等の社会を =第66回京都母親大会=

6月27日、第66回京都母親大会がコロナ感染拡大の中、参加者を絞って開かれました。建交労からは5名が参加しました。内容は岡野八代さん（同志社大学院教授）の講演と要求運動交流のみとなりました。

岡野さんは「ジェンダー平等をめざしてII 変わろう、変えられるII」と題して講演され、その中でコロナ禍で医療・介護・保育などのケアの大切さが目に見えて来たが正當に評価されていない。男性中心の政治、経済などのジェン

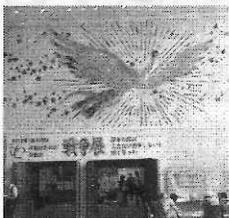
ダー不平等があると話され、ケアの中心は女性であることも強調されていきました。要求運動の交流では、「食材提供プロジェクトの取り組み」「選択的夫婦別の法制化に向けた動き」「北山エリア整備計画に反対する運動」などが発言されていました。



ルと3階の会議室では、各団体による講演や映画が行われました。  
**40周年を迎えた「戦争展」**  
第1回戦争展は、1981年7月に近鉄百貨店（昔の丸物）が会場で、7万人が会場を訪れる大きな平和イベントでした。

京都の夏恒例となり40周年を迎えた「平和のための京都の戦争展」が、今年はコロナ感染症拡大の影響でDVD開催となりましたが、今年は7月23日・24日の二日間、京都教育文化センターで行われました。会場は、1階の各会議室に所狭しとそれぞれ関連する展示物が置かれ、展示されていました。ホー

2回目から京都市勧業館を会場に開催され、京都の夏の平和イベントとなりました。1992年には立命館大学国際平和ミュージアムがオープンしたのを機会に会場が移り「平和のための戦争展」が進められました。戦争展運動で集められた遺品や資料類が毎年充実したものとなってきました。  
この写真は、平和ミュージアムが会場となっていた折の壁いっぱい広げた手塚治虫「火の鳥」のレリーフです。



# ひろば

## 網の目平和行進に参加

ソーシャルサービス協会ワ  
ークセンター 山内 登  
7月10日に行われた  
「網の目平和行進」の南  
区のコースに参加してき  
ました。

当日は、吉祥院病院前  
で午後2時から集会が行  
われ、各団体からあいさ  
つの後、約60人が吉祥院  
病院前を出発し、西国街  
道を東へ西大路九条に出  
て、一路九条通りを東へ  
向かって行進、羅城門跡  
を通り、東寺の塔を左に  
眺めながら九条大宮を超  
えると近鉄東寺駅前まで  
着地点です。

行進は、宣伝カーを先  
頭に「核兵器禁止条約を  
批准せよ！」  
などと  
アピールし  
つ、参



南区網の目平和行進

加者はコロナ禍を考慮し  
てサイレントデモを行  
い、通行する人や車のド  
ライバーから注目を集め  
ていました。

この日は、幸い雨は降  
らなかつたのですが、気  
温が32度上がり汗ビツ  
シヨリになった今年の平  
和行進でした。

## 劇映画

わが青春つきるとも

Ⅱ伊藤千代子の生涯Ⅱ  
京都支部 柳井 淳

すごい標題を付けまし  
たが、伊藤千代子と云わ  
れても、私含め多くの  
人が知らないと思います。  
先日、戦争展でこの人  
の映画を作る運動が進め  
ていることを聞き知りま  
した。

「小林多喜二」なら知  
る人は多いですが、千代  
子さんは、「多喜二」と  
同世代の人で「多喜二」  
同様に、戦前の治安維持  
法下、逮捕・投獄され拷  
問を受けても思想的に転  
向しなかつた人です。

同じ刑  
務所に収  
監されて  
いた夫が  
思想を放  
棄して転  
向し、心  
揺さぶら  
れながら  
獄中でた  
たかいま  
すが、千  
代子さん  
自身が身  
体を病み  
肺炎で24  
歳で亡く  
なりまし  
た。

この映  
画は、千  
代子さん  
が人々の  
幸せのた  
め、社会変革の活動を続  
け、治安維持法による長  
期の獄中闘争のなかでも  
命がけでたかつたその  
姿を描くものです。

このように戦前の治安  
維持法の下、逮捕・投獄  
て調査中である。  
さて翌日、昨年末は休  
館中だった丹後町にある  
「丹後古代の里資料館」  
に寄つてきた。かつてあ  
つたとされる「丹後王国」  
は興味深いものだった。  
自宅に戻り、しばらく  
して丹後に持参していた  
ファイルを開くと、カラ  
フルな魚の写真入りで  
「丹後の肴セット」など  
と印刷されたケース入り  
のメニューが出てきた。  
お店のテーブルに資料を  
広げて呑んでいたため、  
帰り際にまとめてファイ  
ルに押し込んだものと思  
われる。メニューを返し  
に、また丹  
後へ行かな  
くては。

## 「川柳」

京都高齢者福祉事業団・OB  
池田 東一

ビー玉で 夕日覗いて 夢見た日  
西山の 茜の空に 浮かぶ故郷  
茅葺きの 我が家を染めた あの夕日  
昭和期の 田舎の生活 思い出す  
陰翳し 初夏を彩る 合歓の花  
一本の 振花拗ねて 左巻き  
比叡山 霞の帯で 凜と立つ  
陶狸 笠より雨が 腹伝う  
猛暑日が 土足で入り 戸を閉める  
扇風機 風を女房と 分け合うと  
風呂の中 演歌を唸り 鐘一ツ  
古都湖都の 観光拒む インド株  
北の国 コロナ狙うか ミサイルで  
ワクチンの 針が安心 刺し入れる  
二回目の ワクチン接種で 生き伸びる  
三十度 君に傾く 片想い  
古いの恋 夢は幻 片想い

され拷問を受け亡くなつ  
た多くの人たちに政府は  
「適法に制定され適法に  
実行された」といつてな  
んの賠償も行つてませ  
ん。そのことを知らせ、  
国家賠償を求めの一貫と  
してこの運動の成功願う  
ものです。

## 8月のまちがいが

まちがいが8カ所。  
さて、どこに？ 答えは12ページ



同じ刑  
務所に収  
監されて  
いた夫が  
思想を放  
棄して転  
向し、心  
揺さぶら  
れながら  
獄中でた  
たかいま  
すが、千  
代子さん  
自身が身  
体を病み  
肺炎で24  
歳で亡く  
なりまし  
た。



丹後にてパート2  
京都支部 森加計 桜  
昨年末に続き、7月初  
旬、荒天のなかを丹後半  
島に出かけてきた。目的  
の一つが、『人間の条件』  
『戦争と人間』などの作  
者として知られる五味川  
純平(1916〜95)と、  
丹後とのかかわりについ  
てもっと調べることにし  
た。

『人間の条件』につい  
ては、広島で下宿生活を  
して



丹後の肴セット 1700円(税込み)

持ち帰ってしまつ  
た「丹後の肴セッ  
ト」

た半世  
紀前、  
確か単  
行本6  
巻を毎  
晩一冊  
ずつ読  
み終え

あげくは9時間前後あつ  
た映画を土曜日の夜から  
日曜日の明け方まで見に  
いった思い出がある。だ  
から昨年の丹後の小旅行  
で、知人から五味川と丹  
後のかかわりについて聞  
かされたことは、少し驚  
きであった。

その後、ネットで調べ  
たり、今年の正月明けに  
は府立資料館(現・京都  
府立京都学・歴史館)に  
何回か通つて古い資料を  
探つてもみた。五味川が  
東京で学生生活を送つて  
いたとき、悪名高い「治  
安維持法」違反で検挙さ  
れたことも知つた。いま  
は、検挙された理由につ  
いて、僕も参加する国家  
賠償要求同盟の力も借り

# 総選挙に向けてチエック 国会審議を軽視する政権

## 菅首相の「やぎさん答弁」

安倍前首相の国会答弁では不誠実さが目立ったが、菅首相も相当ひどい。



安倍前首相や安倍前政権の閣僚たちが答弁で多用した論法について、上西充子・法政大教授が、朝ご飯についてのやりとり(ご飯論法)にたとえて批判した。「ご飯論法」とは勝手に論点をずらして都合な事実を隠す方法。朝ごはん



を食べたかと問われてご飯(白米)は食べていないと答えないと答えても、何も

食べていないと思わせることができる。

上西氏は、質問に答えない菅首相の国会答弁を

童謡「やぎさんゆうびん」の「手紙を読まずに食べた」やぎさんのようだとして「やぎさん答弁」と名付けた。確かに、野党が感染爆発の下でも五輪を開催するのかと聞いても、菅首相は「開催に際しては国民の命と健康を守っていく」と答えるのみ。質問を聴かずに食べたかのような。

質問に対し、都合が悪いことはごまかしたり、答えなかつたりして、説明責任を果たさそうとしない、こんな政府の下では、国会審議が立法機能、行政監視の役割を十分に果たせない。

## 野党ヒアリングで行政監視

新型コロナ第5波も予想され、課題が山積する大事なときに、菅

政権は野党の会期延長の要求を拒み、国会を閉じた。国会閉会の6月16日以後も水際対策、五輪対策、ワクチン不足など、コロナをめぐる国民をますます不安にさせる問題が次々起きていく。

国会が閉じているなか省庁幹部・担当者への野党合同ヒアリングが重要な役割を果たす。

6月19日、来日したウガンダ代表選手団9人のうち1人が成田空港で陽性と判定。濃厚接触者の調査もせずに残り8人が事前合宿先の大阪府泉佐野市へ移動して、さらに選手1人が陽性に。水際対策に大穴があいていた。野党ヒアリングによって、政府は初めてこの問題の改善を検討した。

野党合同ヒアリングが行政監視機能の場として存在感を増すのは安倍政権以後のこと。政権が国会審議を軽視するから、そうなるってしまう。

【宣伝研究より転載】

# からから 西東

## ■京都総評が最低賃金引き上げ求め 個人請願

7月19日、御射山公園で12時20分から集会が行われ



ました。集会では、京都総評議長  
の梶川氏が8時間働けばふつうに  
暮らせる賃金を。最賃1500円  
めざし今すぐ1000円を！と取  
り組んでいます。今回の中央審議  
会の答申では、全国目安28円93  
00円(全国平均)を出したが、10  
00円にも届きません。国の中小  
企業への抜本的支援とセットで最  
賃の大幅引き上  
げをなどと訴え  
ました。また、  
総評青年部代表  
は、最賃生活の  
体験を発言。コ  
ロナ禍での巣ご  
もり生活、外食

なしイベントなしの生活で達成者  
は比較的多かった。でも学習・教  
育費制限、将来に向けての貯蓄は  
ムリ、奨学金返済を抱えている人  
はもつと大変と訴えました。パー  
トネット代表は、答申の28円は率  
直にうれしい。地方答申はこれか  
らで、引き続き頑張っていきたい  
と強調していました。

集会最後に、柳生事務局長から  
本日の最賃署名の集約は7500  
筆で、ひき続き署名は集約して届  
けること。コロナ禍で経営も暮ら  
しも大変な中、国は中小企業への  
支援を踏み込み、一体で最賃の大  
幅引き上げをと要請していきたい  
と強調しました。

集会後パレードを行い、労働局  
には代表10名で要請書の提出を行  
いました。(松永)

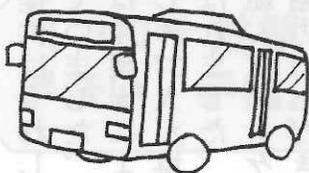
■市民の宝！敬老乗車証を守ろう  
京都市が、財政危機を理由に敬

老乗車証制度の内容を「対象年齢」  
や「負担金」などを引き上げる改  
悪案を示しています。

これに対して「敬老乗車証守ろ  
う！連絡会」や年金者組合が、改  
悪案の撤回を求めて取り組まれて  
います。

7月19日、気温が30度を越える  
猛暑の中、京都市役所前で宣伝と  
座り込みなどの行動を行い、市民  
に「高齢者が座り込みまでして制  
度を守ってほしいとアピールして  
いることを門川市長は知ってほし  
い」「老人会の会長が署名を集めて  
来られるなど、怒りが広がって  
いる」などと訴えられていました。

京都支部にも、敬  
老乗車証の利用者が  
多くおられます。現  
状の敬老乗車証制度  
を守るために署名な  
どを強め、取り組み  
に参加しましょう。



**社会保障 情報**

府内各地で食プロ・連帯ひろばが開催されています。今回は、中京区東部で行われた取り組みを紹介します。

パン、カップ、ラーメン、生理由品などは途中で買い出

**中京区東部で初の食材支援**

123人の来場者が「助かる！」

6月27日(日)、中京社保協・中京地区労など14団体でつくる実行委員会が、中京区東部で初となる食材支援&なんでも相談会を開催しました。

会場となる新日本婦人の会中京支部周辺には、午後1時開会予定で準備するボランティアにまじって、2時間も前から学生や子ども連れの親子が並びはじめ、30分繰り上げてのスタートとなりました。食材提供では、300kgのお米もみるみる来場者の手に。缶詰や

しに走るほど大好評で、2時間半で123人の方が来場して、思い思いに好きな食材を手にとって実行委員会が用意した袋に詰めていました。

会場でのアンケートでは、2人の子どもを連れて初めて参加された30代のシングルマザーは「パートで仕事の時間が減って、収入が半分以上になってしまった。1年以上ががんばってきたが、もう限界にきている。食料をいただいで大変助かります」と切々と答えてくれました。また、9歳になるお年寄り「心臓病でまち医者にかかっているが、コロナが怖くて行けなかった。ワクチンを打ってもらってやっと医者に行けるようになった。減るばかりの年金で苦労している」と、コメと食材を抱えていました。卓球部に所属する4人の短大生は「部活はできているが、対面授業がなくて悲しい。」

食料品や生理用品の提供はうれしい」と笑顔でまわっていました。当日のボランティアは弁護士によるなんでも相談をはじめ37人が協力し、来場者から喜ばれました。

青年を中心に取り組んだアンケートには44人の方が協力いただきました。その内訳は年代では10代が3人、20代が7人、30代が8人、40代は8人、50代は6人、60代以上が11人で最高齢は90歳でした。

中京区東部以外でも、5月から7月にかけて、南丹市、西京区、右京区、伏見区、亀岡市、京田辺市、北区、左京区などでも開かれ、それぞれ食料品・日用品・女性用品など無料提供、相談会などを取り組みまれ、参加した人たちは助かっていると喜ばれ、また高校生でボランティア報告もありません。



# 行楽

## 東本願寺別邸・涉成園から

### 花屋町通り、島原を散策

京都支部 中村 崇

今月も近場を歩くことにしました。以前にも東本願寺周辺は歩いたのですが、その時行けなかった東本願寺別邸の涉成園へ出かけました。京都市バス「烏丸七条」停留所から徒歩5分程の所（間之町通り正面）にあります。



滴翠軒と灯籠

ここは、東本願寺の別邸で、全国の門徒さんの寄付金などで管理・運営されているとのこと、一般参観者として受付で協力寄付金500円を納めると、涉成園の歴史と園内13景を紹介した美しい写真入りの立派なパンフレットをいただき、園内を散策しました。（周囲に枳殻（からたち）の生垣があることから枳殻邸（きこくてい）とも称されています）

東山三十六峰の阿弥陀ヶ峰を借景にしたといわれる涉成園は、1653年に作庭されたのがはじまりで、その後諸殿はたびたびの火災にあい、蛤御門の変による炎上のおと1864年に再建されたとなつていますが、約1万6百坪

傍花園



の敷地には、園の東側が庭園、西が書院、南側に大きな印月池が広がっています。園の水は、琵琶湖疏水の蹴上から分水して東本願寺境内まで導水した本願寺水道の水が引かれているとのこと。パンフに園内の参観順路が示されており、木々の茂みの間に平安時代前期から伝わる由緒ある建造物や

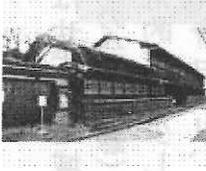
塩釜の手水鉢や供養塔などの景物が庭の随所に配置されて、全体に風雅なたたずまいにひたることができ、外の街の騒音も、時の流れも忘れさせるひとときをすごしました。涉成園を出て、正面通りを西に歩くと、東本願寺で、寺の北側の花屋町通りを挟んで「しんらん交流館」があり、ホール・ギャラリーなどで催しが行われています。そののべーカリーカフェで休憩した後、花屋町通りをさらに西へ歩き、堀川通りに出ると西本願寺で、寺の正面に龍谷ミュージアムがあります。こちらは規模も大きく仏教に関する貴重な学術資料の展示はもちろん、かつて極彩色の仏教壁画が描かれていた中国・トルファンへのベゼクリク石窟回廊を実物大で復元され、映像美が堪能できるミュージアムシアターも設置されています。時間を取ってゆっくり見学したいところです。

街角に立つ親鸞聖人像



浄土真宗の門徒である私は東本願寺・西本願寺双方で軽く参拝して、西本願寺北側を歩くと大宮島原口に出ます。島原通りの以前は、商店街として栄えていましたが、今は多くの店が閉めており、寂しく感じます。さらに西へ歩くと島原の大門に出ます。その昔、島原遊郭への入口だった場所です。今は当時の角屋が「角屋もてなし文化美術館」として建物と所蔵美術品などが展示・保存されています。今の時期は休館日であることは出来ませんでした。角屋の西側がJR嵯峨野線が走り、くぐると京都中央卸売市場ですが、今回はここまでで、さらに嵯峨野線に沿って南に歩くと七条通りに出て梅小路公園の庭園、水族館と続きますが帰路につきました。

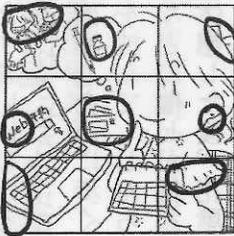
角屋全景





## 編集後記

◆先日、30年ばかり前まで共に組合活動をしていた知人が京都へ久しぶりに出てきたのでと当時の知人で会い、酒を酌み交わした。当然のことながら同じ年代の男4人。話題は、コロナ感染症のこの先への不安と心配、そのような中で開かれるオリンピックの危なさ、年金・医療・介護改悪などへの怒り、さらにこの年になると連れ合いの愚痴より、5代になる息子たちとの「まだ負けないぞ」という葛藤の愚痴。等々脈絡のない話して、酒の量もすすみ、花が咲いた。◆話しは「今何をしているのか」に及び、京都にいる3人は年金だけでは生活のやりくりがつかないから、今も何らかの仕事を行い生活の糧にしている。地方に行った彼



まちがいきがし答え

は、収入のある仕事はせず、地域のボランティアと趣味の会(囲碁)の世話役をやり、日常的には少しばかりの畑でトマトやキュウリ、ピーマンなどの野菜を作り、結構忙しいとのこと。生活は「年金と少しばかりの蓄えを食いつぶしながら凌いでいる」と云って、京都での活動を懐かしんでいる。◆京都の3人は、地方に出るとそのような生活が出来るのか、何と羨ましい限りだと愚痴りつつ、お互いに身体がマシな間に生きがいになる様なことを考えないといかない、と云うことで落ち着いた。◆4人が一致したのは、年金の減額への怒り。こればかりは、場所は違えども共に抑えなければと怒りに燃えて、また酒を飲む一時で終えた。(中)